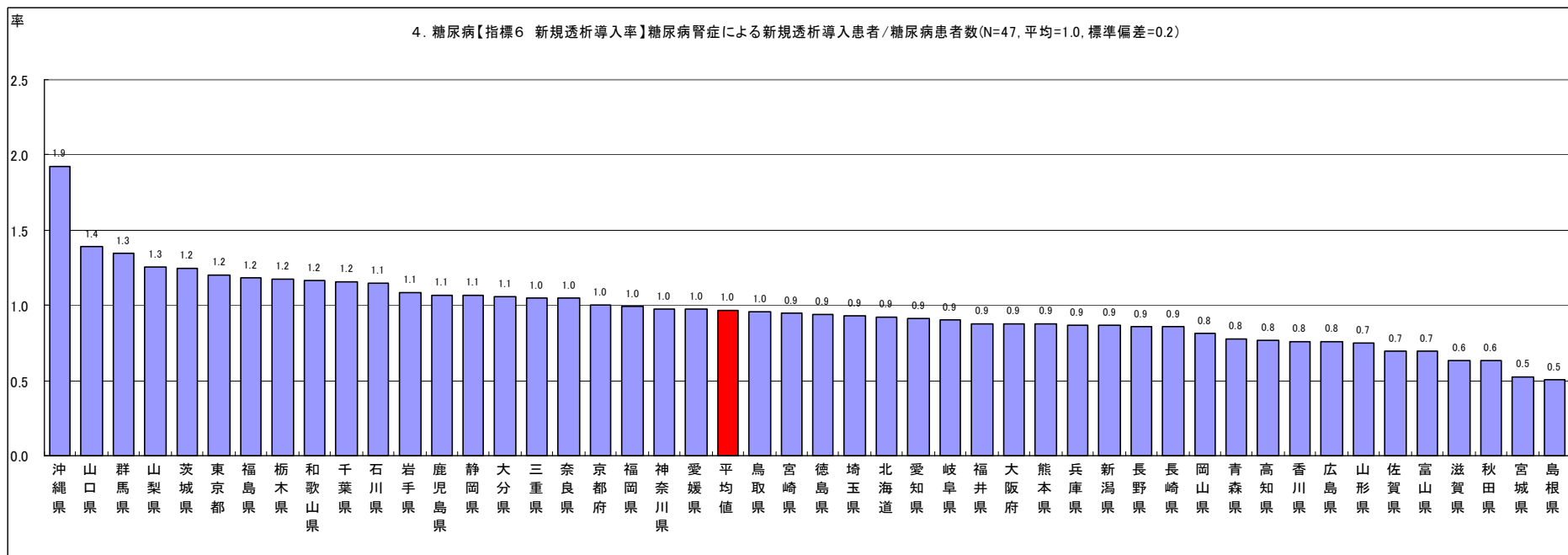
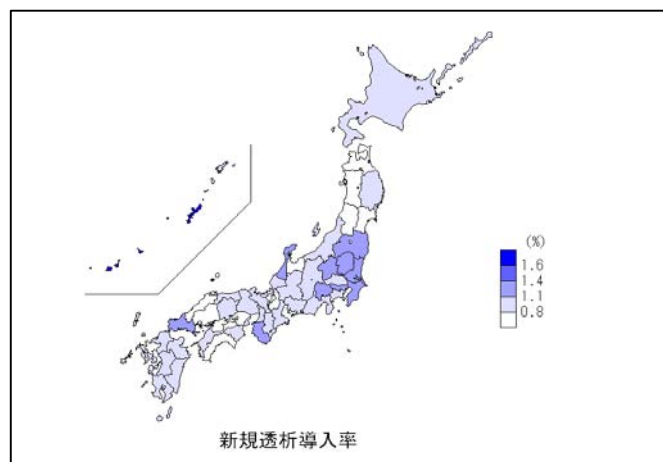


• 糖尿病-6 新規透析導入率



80



- 「どのくらい重い合併症になるのか」を見るための指標として用いています。
- 沖縄県が最も高く、島根県が最も低い結果です。平均値は 1.0、標準偏差は 0.2 です。
- 地域的な傾向として、関東、中部、近畿、九州地方で導入率が高くなっています。
- データの出典は日本透析医学会による調査です。

(3)「指標」の定義および算出方法

指標 1：年齢調整受療率

◆ 定義

傷病大分類「糖尿病」の都道府県別受療率（年齢調整）

患者調査の「糖尿病」の都道府県別受療率を標準人口で補正した値とします。標準人口には昭和60年のモデル人口を使用します。

◆ データの出典

データ	調査名	年次	集計表	備考
「糖尿病」の都道府県別受療率	患者調査	平成 14 年度	3 閲覧第 115 表（その 1） 受療率（人口 10 万対）、性・年齢階級×傷病大分類×入院－外来・都道府県別（総数）	

指標 2：基本健診受診率【脳血管疾患 2 と同じ】

◆ 定義

健診受診者数／世帯人員数

分子は、国民生活基礎調査で把握される、過去 1 年間に健康診断を受けた 40 歳～74 歳の者の数とします。

分母は、同調査の世帯人員数（40 歳～74 歳）とします。

◆ データの出典

データ	調査名	年次	集計表	備考
健診受診者数、世帯人員数	国民生活基礎調査	平成 16 年度	3 健康票第 4 巻第 1 2 表 世帯人員数（20 歳以上）、健診等の受診の有－受診機会（複数回答）－無・性・年齢（5 歳階級）・都道府県－14 大都市（再掲）別	